

No. 764

ゆうゆう秋空を漫歩

—岐 阜—

日本で初めての飛行船のテスト飛行が9月1日航空自衛隊岐阜基地で行なわれました。飛行船はある会社が万国博の景気づけのために西ドイツから一億円をかけて買いこんだもの。入念な調整の後、巨体は静かに大空に舞い上り、約1時間半上空を飛行。このめずらしい空の怪物はたちまち人目をうばいました。

オリンピック代表決まる

メキシコ・オリンピックを目前にひかえ、8月29日からオリンピック代表選手選考会を兼ねた水泳選手権大会が国立オリンピックプールで、翌29日からは、駒沢競技場と国立競技場で陸上選手権大会が行なわれました。不振つづきの日本水泳界に山田S. Cの女子選手が大活躍すれば、入賞が期待されるバタフライでは高田・丸谷が好記録をマーク、陸上ではハンマー投げの菅原、五千・一万メートルの沢木らが予想通り優勝しました。だが全般に記録では国際レベルに大きなへだたりがあります。結局、日本選手団は役員を含め215人と発表、少数精鋭のモットーはどこえやら大世帯の派遣団となりました。

今週の焦点

もし大震災が起ったら

—東 京—

▽震度6、烈震が関東一円を襲う、死傷者は数え切れず▽
9月1日、東京都全域で、地震に備えた恒例の防災訓練が行なわれました。実地に即した訓練が最大の特長。中央会場の多摩川総合運動場には自衛隊、警察、消防、住民など4,000人参加、ヘリコプター、消防艇など出動して立体的な訓練です。過密の中での防災はむづかしい問題を多くかかえているだけにみんな真剣そのものでした。